

文教警察企業 常任委員会 資料	令和2年台風10号により椎葉村で発生した 土砂災害に対する警察活動について	令和3年6月24日(木) 宮崎県警察本部
-----------------------	--	-------------------------

1 土砂災害の概要

令和2年9月6日に本県に最接近した台風10号の影響により、椎葉村下福良において建設会社事務所兼住居等2棟を巻き込む土砂崩れが発生し、中にいた男女4名が行方不明となった。(男性1名は後にご遺体となって発見)

宮崎県警察では、本件認知後、直ちに災害警備部隊を現場へ派遣し、情報収集や行方不明者の捜索活動等に従事した。

2 警察活動

(1) 速やかな災害警備部隊の投入による捜索活動の開始(写真①)

事案認知後、直ちに警備部機動隊及び管区機動隊を現場に派遣し、捜索を開始

(2) 装備資機材を活用した捜索等(写真②、写真③)

ドローンによる上空からの捜索、バックホーを使用した捜索等



① 捜索活動



② ドローン空撮画像



③ バックホーによる捜索

(3) 広域緊急援助隊の特別派遣(写真④)

大阪府警察広域緊急援助隊126名が9月7日に現地入り、翌8日から県警と合同で捜索活動に従事(9月10日まで)

(4) 映像送信システムを活用した現状把握

ア デジタル映像モバイル伝送システムの活用

イ ヘリコプターテレビ伝送システムによる上空からの広範囲な視野の確保

(5) 県警ヘリによる迅速かつ広範囲な捜索

県警ヘリ「ひむか」により、現場から耳川河口に至るまで広範囲な捜索

(6) 自治体等、関係機関との連携

ア 地元消防団等と連携した広範囲な捜索活動

イ 隣接する諸塚村による支援活動(部隊の待機場所の提供等)



④ 大阪府警広域緊急援助隊
(十根川対岸からの監視)

3 課題等

(1) 災害警備部隊の練度向上による対処能力の強化

バックホー等の操作技術の向上及び操作中の事故防止への配慮

(2) 二次災害の発生に配慮した災害警備活動の推進

災害の専門的知見を有する関係機関との更なる連携等